

ふじいでら 社協だより

No. 32

平成20年10月1日発行

社会福祉法人
藤井寺市社会福祉協議会
〒583-0035 藤井寺市北岡1-2-8
(市立福祉会館内)
TEL 072-938-8220
FAX 072-938-8221
http://www11.ocn.ne.jp/fuji-vc/
E-mail fureai@silver.ocn.ne.jp

2000世帯余りの小さな地区で、参加された方が、ゆったりとその時間を楽しんでおられます。



和やかな雰囲気でご会話がすすみます。

毎月、第2月曜日は恵美坂2丁目会館にて「めぐみ会」が開かれています。ひとり暮らしの高齢者の方を対象としたサロン活動です。

藤井寺北ブロック 恵美坂2丁目地区

市内で、235名の福祉委員さんが活躍し、高齢者の方の見守り声かけ訪問やサロン活動を展開しています。地域での高齢者支援の一翼を担っています。

小地域ネットワーク推進事業 福祉委員会活動を 紹介します！

現在の4名の福祉委員さんは、活動を始めてまだ半年。前任の方より「めぐみ会」を引き継ぎ、手探りで毎月の行事を開催してきました。



「さあくるおはなしころりん」による素語り、創作昔話のあとは大型絵本

「どうしたら喜んでもらえるのかわからないけど、企画をしながら、私たち自身も地域で活躍させている方を知ることができて楽しいです。」と話して下さいました。この日は、おはなし読

み聞かせのグループである「さあくるおはなしころりん」が参加。ろうそくが灯されて、おはなしの世界へ。ユーモアたっぷりの昔話や手遊びなど工夫が詰まった楽しいおはなし会でした。

昼食は、近所のお寿司屋さんで、活動を理解して、巻き寿司やフルーツを入れて、安く提供して下さっているそうです。「おかげさまで、何とか1年間この回数を続けることができます」とのこと。

参加されている方からは「できる限り毎月参加できるようにしています。家に一人いると、誰とも話さなくなっちゃうしね。」「いろんな人に支えられていて、知らなかったこと、新しく学ぶことが楽しいと思っています。」との声を聞くことができました。

認知症フォーラム in 藤井寺

日時 平成20年10月25日(土)
午後1時30分から4時

認知症になっても
いきいき暮らせる町って、ええやん！

- 内容 ●ボランティアグループによるオープニングコンサート
●活動報告「藤井寺の底力！」
座長：桃山学院大学 教授 石田易司さん
●講演「あれ、認知症かな？」
～いま、わたしたちができること～
認知症介護研究・研修東京センター長
はせがわ かずお
長谷川 和夫さん



場所 パープルホール(市民総合会館)大ホール

認知症高齢者アウトドア

ボランティア募集！

11月15日(土)、2回目となる認知症アウトドアイベントを行います。普段外に出る機会が少ない高齢者の方やその家族を対象に、ボランティアさんの協力のもと外で遊んだり、歌を歌ったりと楽しいひと時を過ごします。ボランティア希望の方は、気軽にご連絡ください。認知症のことが分からないから参加できない！と考えている方には勉強会も用意しますので、まずは参加をお待ちしております。



3月に第1回イベントを行ったとき、最後にみんなで紙ヒコーキ競争をしました

第11回 ボラ連だより

(藤井寺市ボランティア連絡会)

公開研修会を開催 報告

「地域でボランティアをはじめよう！～自分のできる何かを見つけませんか？～」という題で、桃山学院大学の石田易司教授を講師に迎えました。國下市長をはじめ、福祉委員や老人クラブの方も多く参加して下さいました。



國下市長からもあいさつをもらいました。

前半は、ボランティア連絡会のグループ活動に

ついて紹介。「藤井寺市にこれだけのグループがあると知らなかった。」「地域の催しにお願いしたい。」「という声を聞くことができ、改めて、活動をPRしていく必要性を感じました。」

後半は、石田易司教授からの講演。福祉コミュニティづくりとボランティアについて、具体例も交え、わかりやすく楽しい講演をして下さいました。

「福祉コミュニティづくり

★地域という場において、価値観が違う人同士が、一緒に何かをすることは、難しいのが当たり前。嫌やなあと思うず、一個ずつ積み上げて、その地域の学習をしなければいけません。

★隣のおばあちゃんに『重たい物を一緒に買い物してきてあげるよ』と声をかける。人と人が必要な時に助けを求めることができる地域。そういう『福祉コミュニティ』をつくるために、一人ひとりが、ボランティアという形で、対等な関係の情報交換、対人関係を育む力をつけ

ていくことも一つの手段です。
★まずは仲間づくりから。今、地域で活動されていることを知り、自分ができることを見つけ、活動の参考にしてもらえたらと思います。



たくさんの方が来場しました！

アンケートより

「ボランティア活動のヒントをたくさんいただきました」「現在やっているボランティアを続ける勇気をもらった」「地区に戻って活用したい」という嬉しい声とともに、「地域の活動、助け合い：現実には難しいなあ実感」という率直な感想も。

どのような活動の可能性があるのか探るためにも、研修を重ねていきたいと思われました。

小学生ボランティア体験 6体験・実施

8月、ボランティアグループの方が先生となり、ボランティア活動体験を実施しました。

今年は新しく「おてだま体験」も加わって6体験。



おてだまを縫うところから

おてだま体験

おてだまのヨーヨーは初めてで勉強になった。おてだまの作り方やいろんな技があつたなんて知らなかったから良かったです。

おもちゃづくり体験



ぶんぶんちようちんごま作成中

家にあるもので、いっぱいおもちゃが作れると、楽しさが増えると思う。また帰ってから作ってみます！

「おてだま体験」では、針の使い方から教えてもらい、どんな方でも楽しめる「ヨーヨーおてだま」というゴムのついたおてだまと、輪になってみんなで遊ぶゲームを教えてもらいました。参加した小学生の感想の一部をご紹介します！

点字体験



打った点字を読んでもらいます

本当に目に障害をもった人が来て、打った点字を読んでもらって楽しかったし、勉強になった。

朗読体験



本格的機材で録音

同じ言葉でも発音が違ふと違ふ意味にとれることを知って驚き、日本語って難しいと思った。

手話体験



数人のグループになって手話の練習

親戚に耳の聞こえない人がいて、今日習ったことでおしゃべりしたいです。

おはなし読み聞かせ体験



読み聞かせをみんなの前で発表

本の持ち方や開け方などをいっぱい教えてもらえたし、うまく発表できて嬉しかったです。

全体を通して

4年生の時から毎年参加して6年だから、最後のボランティア体験になるけど、来年も来たいです。また遊びに来ると思います。

2008年度 藤井寺市

健康・ふくしまつり

日時 平成20年11月9日(日) 9:45~15:30

会場 ふれあいセンター(福社会館)・パープルホール(本館・別館)

主催 ふくしまつり実行委員会・藤井寺市健康づくり推進委員会・藤井寺市・藤井寺市社会福祉協議会

第13回ふくしまつり

ボランティアで活気ある笑顔のまちづくり

体験 ~一緒にやってみよう~



- 点字体験
- 手話体験
- 自助具製作体験
- めり絵
- おもちゃ作り体験

- ぶんぶんごま製作体験
- 小物作り体験
- 高齢者疑似体験
- 脳年齢測定テスト
- 陶芸体験

など



出店 ~楽しい、おいしいがいっぱい~

- わたがし
- ポップコーン
- フランクフルト
- おでん
- 焼きそば
- 串焼き
- おにぎり
- ミルクせんべい
- お茶、ジュース
- 喫茶コーナー



- わなげ
- スーパーボールすくい
- くじびき
- 大型だるま落とし

など

イベント ~来て、見て、笑って~



- 大型紙芝居
- おはなし、大型絵本
- 歌体操
- バンド演奏
- 藤井寺紙芝居
- オルゴール鑑賞

- 喜劇
~認知症って何ですか?~
- バザー
- 障害者授産施設製品販売
- 共同募金風船プレゼント
- 会場スタンプラリー

など



第22回健康まつり

市民一人ひとりが主役です! みんなで力を合わせよう健康づくり!!

- 献血コーナー
- 保健推進員会コーナー
- エイフコーナー
- 食改コーナー
- 薬剤師会コーナー
- 健康藤井寺21コーナー(アルコールテスト)
- 成人歯科検診、障害者(児)歯科検診
- フッ素塗布
- 健康相談
- 骨密度測定



*第13回ふくしまつりは共同募金配分金事業として、第22回健康まつりはヘルスパイオニアタウン事業として、合同開催しております。

*当日、一緒にまつりを作り上げていただくボランティアさんを随時募集しております。

⇒ボランティア希望の方は藤井寺市社会福祉協議会(TEL 072-938-8220)まで

今年も、10月1日から、全国いっせいに共同募金運動が始まります。

共同募金運動
スタート
実施期間 10月1日～12月31日
(12月は歳末たすけあい運動として実施)

平成20年度 スローガン

「地域の福祉、みんなで参加」

**赤い羽根共同募金運動に
ご協力お願いします**



藤井寺市内では、次のような募金活動を展開します。

○10月1日、街頭募金（藤井寺駅・土師ノ里駅・道明寺駅の周辺など）
○募金箱の設置（お店や公共施設にご協力いただいています）

○11月9日「ふくしまつり」にて、啓発キャンペーン。共同募金のマスコットキヤラクター「愛ちゃん」と希望くんが登場します！



○戸別募金・学校募金・法人募金・バッジ募金・職域募金も実施します。

期間中に集まった募金は、大阪府共同募金会で取りまとめられます。この募金の使い道については、申請に基づいて、配分委員会が配分先や金額等を検討し、社会福祉施設や福祉団体、社会福祉協議会などに配分が決定されます。

今年も共同募金運動のスローガンは「地域の福祉、みんなで参加」です！

みなさまのご協力よろしくお願ひいたします。

共同募金 配分報告



昨みなさまにご協力いただいた共同募金が、配分されています。（社会福祉協議会への配分は、前回7月1日発行の社協だよりにて報告）

藤井寺市内では、点訳ボランティアグループの「藤井寺六星会」が配分を受けました。あらゆる文章を点字に翻訳する作業を行うために、配分金として9万2千円の補助を受けて、ノートパソコン・インクジェットプリンター等を購入されました。



募金の使いみち
www.akaihane.or.jp
●赤い羽根データベース「はねっと」をご覧ください。

⇒点訳ボランティアグループ
「藤井寺六星会」

心配ごと相談

＝あらゆる悩みのコンサルタント＝

心配ごとと悩みごとをお持ちの方は、お気軽にどんなことでもご相談ください。

適切な助言、援助を行います。

- 相談日時 毎月第2、4火曜日
午後1時30分～3時30分
- 場 所 ふれあいセンター
- 相談員 民生委員児童委員
(予約優先・先着順)

車いす貸し出し

市内在住で歩行が困難な高齢者および障害者(児)、介護保険制度による貸与を受けられない方が対象となります。

貸し出し方法は、ご利用期間によって異なります。詳しくは、ご相談ください。

※事前のご予約をお勧めします。



ボランティア募集

車イス生活で外出困難な高齢者・身体障害者の移動援助(主に通院)を目的に**送迎サービス事業**を行っています。

この事業は市民のボランティアさんによって運営が行われており、新たに運転ボランティアさんを募集しています！

詳しい内容については、お問合せ下さい。

